

令和4年度 奥州市一般会計当初予算について

「協働のまちづくりの定着」と「行政経営改革の着実な推進」に努めることを基本的方針と定め、骨格予算として編成

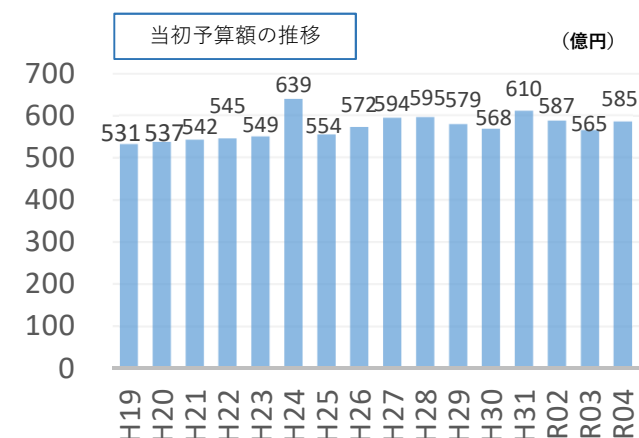
- ▶奥州市総合計画に登載している事業について、事業費及び財源を精査し、最も効率的な手法により確実に推進する。
- ▶新規事業の構築や既存事業の見直しに当たっては「協働のまちづくり」の理念に基づき方策を検討したうえで事業化する。
- ▶財政健全化の推進により事務事業の減量・効率化、経費全般の縮減・節減に努める。



1 予算規模

	令和4年度	令和3年度	増減額	伸び率
予算総額	58,460,200	56,478,500	1,981,700	3.5
うち一般財源額	37,989,891	38,859,243	△869,352	△2.2

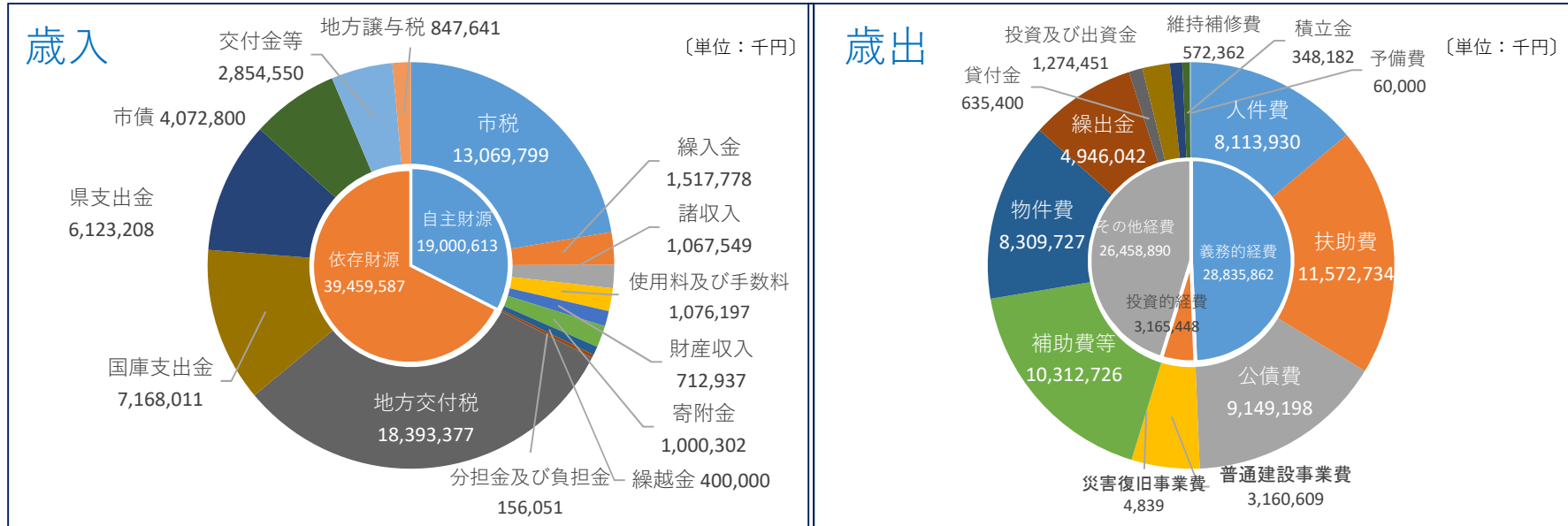
令和4年度予算総額は、衛生費において新型コロナウイルスワクチン接種運営事業等で約5.5億円の増、農林水産業費において県補助金を活用した強い農業づくり交付金事業費補助金で約10.4億円の増、教育費において江刺地域の統合小学校改修事業で約2億円の増、公債費において第三セクター等改革推進債の借換えに係る一括償還で約21.1億円の増などにより、義務的又は経常的な経費の計上を中心とした骨格予算においても前年度と比較して約19.8億円（3.5%）の増となった。



※H22・H26・H30の当初予算は骨格予算のため6月補正後の予算額としています。

2 歳入及び歳出の概要

令和4年度当初予算総額 58,460,200千円



- ▶市税は、前年度の新型コロナウイルスの感染拡大の影響を考慮し大幅減としていたものの反動により、個人市民税で12.6%、法人市民税で20.7%の増により5.2%の増。
- ▶繰入金は、第三セクター等改革推進債の償還に係る減債基金繰入金の増があるものの骨格予算編成により財政調整基金繰入金の減などで30.8%の減。
- ▶寄附金は、ふるさと応援寄附金の増により66.7%の大幅増。
- ▶普通交付税は、臨時財政対策債への振替の減により1.9%の増。
- ▶特別交付税は、震災復興特別交付税の減などを反映し0.1%の減。
- ▶市債は、一括償還後新たに借り入れる第三セクター等改革推進債の増があるものの、一般財源を補填するための臨時財政対策債の減などにより3.4%の減。

- ▶義務的経費は、単年度限りの市町村総合事務組合負担金の減により人件費で6.2%減、少子化の影響により扶助費で1.7%減となったものの、第三セクター等改革推進債の一括償還により公債費で27.0%の増となったため、全体としては4.4%の増。
- ▶投資的経費は、強い農業づくり交付金事業や統合小学校改修事業の増などがあるものの、骨格予算のため全体としては1.7%の減。
- ▶補助費等は、奥州金ヶ崎行政事務組合負担金の減の影響や骨格予算により全体で1.6%の減。
- ▶物件費は、選挙事務費の減などがあるものの、ふるさと納税の増に伴う業務代行委託料の増、前年度当初予算未計上の新型コロナウイルスワクチン接種運営事業等の増などにより9.9%の増。
- ▶投資及び出資金は、下水道会計負担金（出資金分）の増により25.2%の増。

3 重点的に予算を配分した主な事業

※骨格予算ではあるものの、行政の継続性の確保、緊急的課題への対応など必要最低限の事業について計上

◎ 市政発展のための戦略プロジェクト

※事業の概要は「令和4年度奥州市予算の概要」P.16の「総合戦略事業」一覽参照

▶ 「誇りと幸せを実感できるまちづくり」 ~人口プロジェクト~	215,001 千円
・ 安定した雇用と新しい産業の創出 (ジョブカフェ運営事業、創業支援事業、新規就農者支援事業、ブランド牛生産拡大事業など)	うち 103,328 千円
・ 出会いを通じた結婚支援、子育て環境ナンバーワンへ (不妊治療費助成事業、医師養成奨学資金貸付事業、助産師等確保支援事業など)	うち 43,044 千円
・ 体験を通じた新たな奥州ファンの開拓 (いわて奥州きらめきマラソン事業、カヌー等推進事業など)	うち 39,530 千円
・ 地域愛の醸成と、安心・安全に生活できる個性豊かな地域社会の実現 (地区内交通運行事業、多文化共生推進事業など)	うち 29,099 千円

※金額右の番号は「令和4年度奥州市予算の概要」P.5の主な事業の番号と一致

▶ 「世界へ発信するまちづくり」 ~ILCプロジェクト~ (I L C 推進事業)	7,519 千円	5
--	----------	---

◎ 総合計画・施策の大綱別事業

※金額右の番号は「令和4年度奥州市予算の概要」P.5~15の主な事業の番号と一致

▶ みんなで創る生きがいあふれるまちづくり		
・ 地区センター管理事業 (地区センター指定管理料分)	336,742 千円	12
・ 地域づくり推進事業 (協働のまちづくり交付金等)	193,991 千円	17
・ 奥州ふるさと応援寄附事業	535,012 千円	4
・ いわて奥州きらめきマラソン事業	22,050 千円	168
▶ 未来を拓く人を育てる学びのまちづくり		
・ 統合小学校改修事業	195,273 千円	146
・ 水沢中学校校舎等改築事業	180,440 千円	153
・ 小学校スクールバス更新事業	85,382 千円	142

※金額右の番号は「令和4年度奥州市予算の概要」P.5～15の主な事業の番号と一致

▶健康で安心して暮らせるまちづくり

・予防接種事業	962,089 千円	64
・子ども医療費給付事業	284,564 千円	49
・特別支援教育・保育事業	289,080 千円	24

▶豊かさの魅力あるまちづくり

・強い農業づくり交付金事業	1,044,323 千円	83
・企業立地奨励工業用水補給金	120,000 千円	112

▶環境にやさしい安全・安心なまちづくり

・常備消防事業（奥州金ケ崎行政事務組合負担金）	1,641,166 千円	134
・ごみ及びし尿処理施設運営等負担事業（奥州金ケ崎行政事務組合負担金）	809,887 千円	75
・交通運輸対策事業（地区内交通運行事業を除く）	106,186 千円	20
・地区内交通運行事業	18,840 千円	21

▶快適な暮らしを支えるまちづくり

・社会資本整備総合交付金事業（道路改良工事、通学路改善など）	415,379 千円	124・125
・都市基盤長寿命化事業（橋りょう、公園、公営住宅など）	358,953 千円	128・131・133

4 基礎的財政収支（プライマリーバランス）の状況

予算上のプライマリーバランスは、基金取崩額や市債の借入抑制、骨格予算であることなどにより約36億円の黒字となり、起債残高は、年度末比較で48.3億円の減となる見込み。

$$(1) (歳入総額 - 地方債発行額・基金等取崩額等) - (歳出総額 - 地方債元利償還額等) = 3,643百万円$$

$$(2) 借入予定額 (40.7億円) - 償還元金 (89.0億円) = \triangle 48.3億円$$

◇令和3年度末・起債残高見込額 616.3億円 ◇令和4年度末・起債残高見込額 568.0億円